

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市体育館		
2 指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団		
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和3年度 175,369人（前年度比 141.3%） ・令和2年度 124,071人 ・令和元年度 348,733人		
	《事業》 ・スポーツ施設の運営管理 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベントの開催		
5 収支の状況	《費用》 ・指定管理者に支払った費用 253,195千円（250,384千円） ・その他市が負担した費用 8,810千円（25,197千円） （ ）は前年度決算額		
	《収入》 ・使用料収入 45,479千円（41,686千円） ・その他収入 9,460千円（7,891千円）		
6 利用者の声	《実施状況》 ・スポーツ施設利用者アンケートの実施・・・ 令和3年10月11日～令和3年10月31日		

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民が施設に直接来館することが難しい状況においても、動画配信を行い、スポーツに親しむ機会の提供に取り組んでいる。	27/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和3年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。	29/28
V 施設固有の基準	新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、計画通りの事業の実施が難しい状況であったものの、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に寄与した。プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の中であったため、仙台市のガイドラインに従いながら感染症対策をご利用の皆様へ呼びかけを行い、スポーツの振興に努めて運営してまいりました。ご利用になられる方の利便性向上を考慮し、安全・安心で快適な環境作りを進めてまいりました。その一例として、①体育館正面ロータリー乗降場段差解消を目的としたスロープの設置 ②トレ室に車いす対応バリアフリーマシンの導入 ③トレ室男女各更衣室にエアコンの設置 ④フリーWi-Fi設備の設置他、サービスの向上に努め、施設をご利用される皆様から好評をいただいております。自主事業についても「通年型」「短期型」「自由参加型」のフィットネス、水泳、球技等の多種多様な種目をプログラムとして取り入れ、コロナ拡大防止対策を徹底しながら、幅広い年齢層の方々に受講いただきました。また、仙台市出身のオリンピックとの共催事業による「2個バレーボール大会」の開催や、人気アニメ『ハイキュー!!!』の舞台となった当館に、お越いただく方の為にボランティアガイドの協力のもと「カメイアリーナ仙台施設見学ツアー」を全20回実施し、県内外から800人を超える来場者におもてなしをいたしました。その他にもコロナ禍におきまして、自宅や屋外で継続した運動が可能な動画を配信するなど、多くの視聴をいただいております。新型コロナウイルス感染拡大による施設休止や利用キャンセル、年度末における地震被害の影響による第一競技場の利用休止等で利用される方が減りましたが、夏季におけるトレーニング室・軽運動場及び温水プールの供用時間の延長を実施し、多くの方々に運動の場を提供させていただきました。今後も目線を低くして、ご利用の皆様からのお声を聞きながら、必要とされる施設づくりに努めて参ります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めているほか、新型コロナウイルス感染拡大の影響により運営が制限されている中で、動画配信を行っており、市民のスポーツ実施率の向上に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する接遇研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしているほか、自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。</p> <p>その他にも、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課